

ゆいまーる

立川高島屋で販売しました

6月8日～10日まで立川高島屋にてゆいまーるの商品を販売させていただきました。ご縁ありまして、リニューアルオープン前にお話をいただき、とんとん拍子に話は進み……………。

「デパ地下進出！！」と驚きと喜びのスタッフ。早速「高島屋お買い物いきまーす！」とメンバー。有名店にも負けない味、とおっしゃっていただいたからにはこちらもさらに気合が入ります。今までは、八王子そごうやイトーヨーカドーでの団体の販売経験はありますが、単独での販売は今回



素敵な紹介パネルを作成していただきました



が初めてで不安もありましたが、とにかくチャレンジ！です。

所長や工房担当が高島屋の担当者と打ち合わせをし、こちらもスタッフミーティングでどんな販売展開をするか試行錯誤しました。工房は前日夕方から仕込みをはじめ、朝の10時には商品を揃え、出発しました。週末からとはいえ、店舗での営業もあったので工房はめまぐるしい忙しさでした。

また、折り込みチラシの掲載、前日には読売新聞に、「障害者施設のパン、デパ地下に」と大きく掲載していただき、周りにはどんどん盛りあがっていく気配。

販売初日は勝手も様子もわからないまま、納品口で迷子になりかけたり(笑)というハプニングもありました。そして、販売前からお客様が並んでいる様子にびっくり仰天！ありがたいなあと思いつつも心臓はバクバクドキ(笑) 販売体制も、2人から急きょ3人体制で臨んだのですが、販売開始直後はすごいお客様の数で、高島屋の担当の方3人にフォローにはいつていただき、売り場でのアナウンスも、お会計もほとんどお任せ状態でした。

2日目になると少し様子もわかってちょっとはデパートの店員さんらしく(?)! 販売ができたのではないのでしょうか。お菓子もパンも、ご試食いかがですか～とおすすめできる余裕もできました

3日目になると準備・段取り・手順もスムーズに、少し余裕をもって接客できたと思います。おかげさまで、パンはほぼ完売。焼き菓子はクッキーもさることながら、ずっしり重たい自慢のパウンドケーキ、新作のビスコッティも好評でした。

「新聞読んだわよ」と何人ものお客様にお声をかけていただき、お客様同士の会話も弾み、相乗効果ばっちりでした。また、他の地域の施設の方が見学やパンを買ってくださったりもしました。いろいろな出会い、ふれあいがあり自慢のパンを多くの方に知って、購入していただくよい機会となりました。

今回、メンバーは作る方に専念していただき、一緒に販売する事はできなかったのですが、週末は偵察?! 見学に何人かがきてくれました。もし、またチャンスがあれば今度は何とか一緒に販売ができるようにしたいと思います。

高島屋の社員の皆さまにはきめ細かく対応していただき、右も左もわからない私たちにお忙しい中、納品口までの搬出入の案内、休憩所の場所、試食用のパンの準備など、親切丁寧に教えてくださいました。そして、いつも笑顔のデパートの店員さんはほんとうにすごいなあと思いました。

企画段階から販売終了まで、大澤千恵さんをはじめ立川高島屋の皆さまには大変お世話になりました。この場を借りて改めてお礼申し上げます。貴重な販売機会をどうもありがとうございました。(井上美穂)

